

令和8年2月24日(火)

令和7年度(2025年度)ふたば未来学園中学校・高等学校 活動報告資料

1 学校全体・創立10周年記念事業

(1) 創立10周年記念式典の挙行(10月4日)

「変革者」の育成を掲げて歩んだ10年の節目を祝う式典を開催

本校を支えてくださる方々をお招きし、本校の教育理念とこれまでの成果を再確認するとともに、次の10年に向けた決意を内外に発信することができた。



(2) WWL ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業

① 高校生国際会議の開催



4-3-2 福島WWL国際サミット1日目午後(2025.8.7)



② 東北大学との連携事業「学問論演習」

3-1 東北大学との連携(東北大学未来科学技術共同研究センター)

① 東北大学「学問論演習」への参加

東北大学の1年生向けに開設された講義「学問論演習」(後期週1コマ)を大学生とともにオンラインで受講する。
参加生徒:ふたば未来学園、他県内連携校(毎年10名程度)

講義例:中瀬博之准教授「グループディスカッションとアイデア整理のスキルアップ講座」
→毎年「学問論演習」の開講講座、募集人数を拡充



校内でのオンラインでの講義の様子

② 大学模擬講義 → 探究指導へブリッジ
未来科学技術共同研究センターの先生の模擬授業(令和5年度)

猪股 宏 特任教授	地球温暖化と二酸化炭素 ～CO2は悪者でない、カーボンニュートラルでの役割～
植松 康 特任教授	過去の強風災害に学ぶ →地球温暖化に伴う台風の大規模化に備えて～
大村 達夫 シニアリサーチフェロー	社会インフラの整備とエコロジカル・ネットワーク再生による健全生態系の保全～河川流域を事例として～
川添 良幸 シニアリサーチフェロー	常識を破る一月は地球の衛星ではない～
圓山 重直 特任教授	巨大システムにおける安全神話の崩壊 ～原発事故から学んだこと、航空機や新幹線から学ぶべきだったこと～

たたら製鉄で作出した鉄の成分分析を大学に依頼

局地風に関する探究のご指導をいただく



東北大学での学問論演習発表会にて大学生とともに代表発表

2 未来創造探究（高）、未来創造学（中）の実践

(1) 高校 未来創造探究生徒研究発表会（5月）



(2) 中学校 未来創造学 生徒研究発表会（9月）



3 トップアスリート系列・JFA アカデミー福島の活躍

(1) バドミントン部

高校：インターハイ	男子学校対抗	2位	中学：全中	男子学校対抗	優勝
	女子学校対抗	2位		男子シングルス	優勝
	男子シングルス	優勝		男子ダブルス	優勝
	男子ダブルス	2位			



(2) レスリング部

第71回東北高等学校レスリング選手権大会 男子 学校対抗戦 2位
女子 3名(階級)優勝

インターハイ 女子 2位、3位

U17アジア選手権(ベトナム・ブントウ)優勝、3位

U20世界選手権大会(ブルガリア・サモコフ)2位



(3) 野球部

第77回秋季東北地区高等学校野球福島県大会 ベスト8



(4) 男子サッカー部

インターハイ県大会 ベスト1
6

全国高校サッカー選手権福島県
大会 ベスト8

福島県新人体育大会 ベスト8



(5) 女子サッカー部

- インターハイ県大会 2位
- 全国高校女子サッカー選手権大会福島県大会 2位
- 福島県新人体育大会 2位



(6) JFA アカデミー福島

- JFAU-18 女子サッカーファイナルズ 2025 優勝
- (U-18年代女子チームの“真の日本一”、3大会ぶり2度目の優勝)



4 学年行事・国際交流

- (1) 高校2年次 修学旅行 (11月：関西方面)
- (2) 中学校3年 修学旅行 (3月：ニュージーランド)
- (3) 高校の海外研修 (ドイツ・ニューヨーク)



5 PTA 活動・地域連携

- (1) PTA 活動
 - 朝の挨拶運動や保護者対象進路研修会、文化祭 (双来祭) など、保護者との連携強化
- (2) 各部活動やインターアクトクラブ設立、各授業での地域連